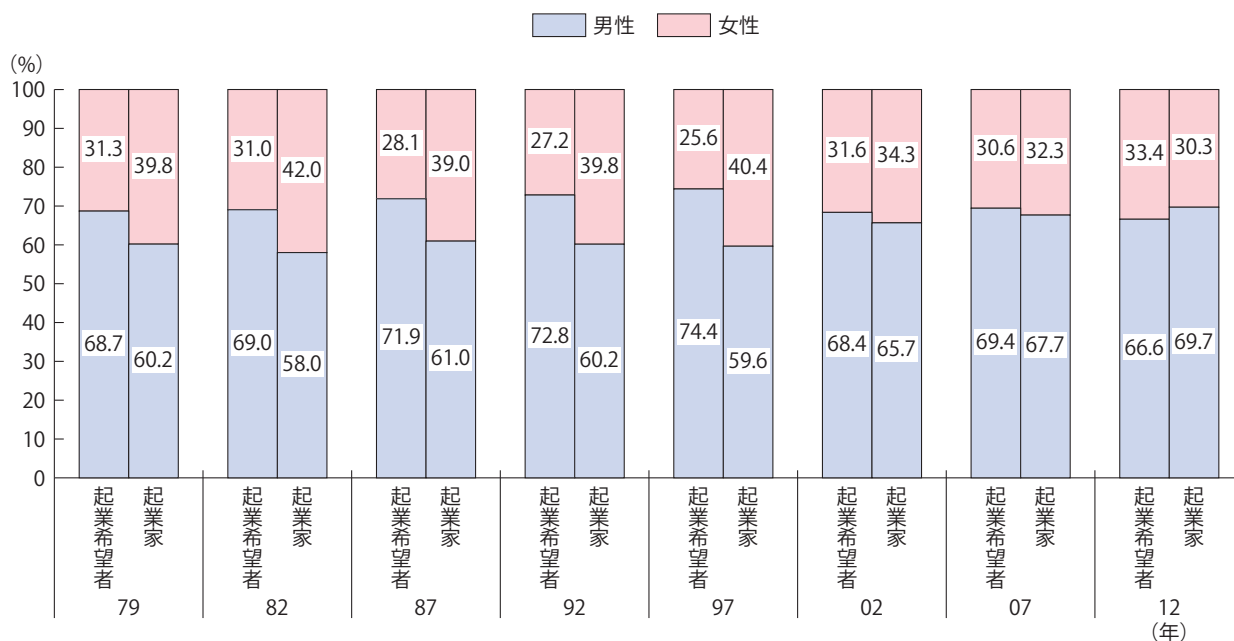


次に、こうした起業希望者数と起業家数の変化に関して、性別及び年齢ごとに詳細に分析する。**第3-2-3図**より、性別について見ると、近年では、女性の起業希望者の割合が79年以降で最も高くなっているが、起業家における女性の割合は最も低くなっている。その理由として、男性に比べて

女性が起業家になる際に、家庭との両立や社会経験の不足等、より多くの困難に直面し、起業を希望していても実際には起業に至らないことが考えられる。この点については、第2節において詳細に分析を行う。

第3-2-3図 起業希望者及び起業家の性別構成の推移



資料：総務省「就業構造基本調査」再編加工

- (注) 1. ここでいう「起業希望者」とは、有業者の転職希望者のうち、「自分で事業を起こしたい」、又は、無業者のうち、「自分で事業を起こしたい」と回答した者をいう。
2. ここでいう「起業家」とは、過去1年間に職を変えた又は新たに職についた者のうち、現在は自営業主（内職者を除く）となっている者をいう。